



三者面談が終わりました。ほとんどの生徒が受験校を決めました。

これまで通り第1希望で考えていた高校を受験する人、悩んでより

可能性を高くするために志望校を変更した人などいろいろだと思います。なかには、まだどうしようかと迷っている人がいるかもしれませんが、三者面談で話したことを最終決断の材料にしましょう。なぜなら、ここからは受験の手続きに動きます。

「人事を尽くして天命を待つ」ということわざがあります。みなさんも聞いたことがあるかもしれませんが。これは、何でも神頼みということではありません。天命を待つ前に、まず自分のできることをしっかりと尽くすことが大切ということをお伝えしています。「どうしよう」「大丈夫かな」と悩んでいる暇なんてありません。今すべきことを自分で見つけて、どんどん行動していきましょう。自分の中で全てやりきったのであれば、後はどっしりと構えていればいいのです。これは、みなさんが経験した部活動の大会と同じです。大切な大会までに、やるだけの努力をした人は、大会当日がとても楽しみで、じたばたしません。それに対して中途半端にやってきた人が、大会までにあれもしなくちゃいけないとあせります。「落ちたらどうしよう」と思う前に、今やらなければいけないことを行動しましょう。天命とは、自分の努力の積み重ねそのものです。これまで頑張ってきたことを支えに、ここから自分を出しきるようにしてください。そして、今一番の敵は病気です。コロナもそうですが、ここからはインフルエンザも流行の兆しがあります。栄養と休養をとることが大切ですが、ウイルスを体内に取り込まないようにすることが大切です。さしあたって学校では、休み時間の換気の徹底、家庭では帰宅後のうがい・手洗いの徹底が予防の最初です。健康で次の日が迎えられることがなによりです。家族、先生、仲間みんなでお支えしています。頑張りましょう！

